

牛久：学校周辺に見る自然

第10号 牛久自然観察の森

2017年7月11日発行

< 樹液に集まる虫たち >

6/29の午後、梅雨の晴れ間に歩いた牛久自然観察の森で、コナラの樹液にたくさんの昆虫が集まっていました。スズメバチ（オオスズメバチとモンスズメバチ）もいたので味見はしませんでした。が、せまいところにこんなに集まるのですから、少なくとも虫たちにとっては、きっとおいしいのでしょう。見ているとルリタテハとモンスズメバチは近づきすぎると互いに追いはらおうとし、ときどき場所をうつりますが、カブトムシはどっしりとかまえて同じ位置でなめ続けています。夏休みなど、おとなの人といっしょに観察してみましょ。なお、4年生の教科書には同じような写真が載っていますが、授業で見せたいという先生がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。【理科支援員：宮内】

